

氏名

様

主治医

担当看護師



入院まで

(/) 心電図・採血・お薬の確認をおこないます。

(/) ~血液さらさらの薬を中止します。

入院前日 専用の食事 2種類の下剤を指示通りに飲んでください。



入院後も中止指示以外の薬は、治療日のお昼以外は継続です。いつも服用される時間にお

入院日

●服用中の薬があればお薬手帳と一緒に持ちください。中止されている薬も持ちください。

●インスリン・血糖測定をされている方は道具を忘れずにお持ちください。

●コップ持参ください。

8:30
オリエン
テーション

来院 スタッフステーションにて必要書類・診療計画書(クリニカルパス)・治療同意書を提出後、面会室でお待ちください。

・病棟オリエンテーション

・入院までの経過・病状・連絡先など確認します。

・リストバンド装着

・入院から退院までの流れ、下剤服用の説明をおこないます。

目標 腸がピカピカになる
便のにごりがなく透明になればゴール。



9:00~

●下剤を飲み始めます。1時間で1000ml服用ください。

※コップ1杯のんで歩くことが腸を早くきれいにする秘訣です。しっかり歩いてください。

10:00~

病棟内で便の確認を始めます。排便後、看護師を呼んでください確認を行います。

※便の状況により下剤を追加して飲んで頂きます。場合により浣腸を行うこともあります。途中気分がわるい、おなかが痛くなりましたらお知らせください。



★脱水に注意。

翌日まで絶食ですが、水・スポーツドリンク・お茶・白湯・氷砂糖・飴・ガムは大丈夫です。しっかり水分補給行ってください。

※病棟で用意しているお茶は治療に向きません。食事が始まるまで控えてください。

便がきれいになりますと、治療が早くすみます。
治療後の傷口の炎症がおきにくくなります。
ここががんばりどころです。



お昼頃

腸がきれいになりましたら術衣に着替え(シャツはきていて大丈夫です)ます。点滴を始めます(右手)。翌朝まで3本点滴があります。



※治療は電気を使います
義歯、指輪等貴金属
は外しておいてください



糖尿病薬・インスリン使用中のかたは、血糖測定をおこないます。時間になりましたらスタッフステーションまでお越し下さい。

●11:30

●17:30

♪準備するもの 治療後、治療室で着替えをします。

◆手提げ袋にパジャマ・下着などをいれ準備しておいてください治療時持参します。

◆治療は午後からです。病棟内でゆっくりお過ごしください。

治療 下着を脱いで検査用のズボンをはきます。歩いて治療室へ向かい、帰りは車いすです。



治療後

病棟内でおすごしください。

※下血、腹痛、発熱(37.5度以上)ありましたら看護師にお伝えください。

下血時は便の確認に参ります。流さずに看護師を呼んでください。
状況によって採血を行うことがあります。

以下の時間に体温を測定しましょう。(治療後、19時、7時)
それ以外でもおかしいなと思ったら体温を測ってみましょう。

翌日(治療翌日)

7:00 体温を測っておいてください。朝食は消化のよい食事をお出します。
※中止中のお薬を始めて下さい。インスリン・糖尿病薬も再開です。

8:30 点滴終了です。リストバンドをはずします。

9:00 忘れ物がないかもう一度確認後、面会室でお待ちください。9:30ころ退院です。



退院後の生活



- ・激しい運動、重労働などのおなかに 負担のかかる動作は**約1週間**は避けましょう。
- ・アルコールは再出血の原因となりますので**1週間**は避けましょう。
- ・食事・入浴に制限はありません。
- ・日常生活に制限はありませんが、疲れたら休むなど、徐々に体を整えてみましょう。

次回受診で、治療の結果の説明をおこないます。
それまで以下の症状がありましたら遠慮なくご連絡ください。

下血、腹痛、発熱(37.5度以上)

電話番号 815-5211(代表)
平日 内科外来(8:30~17:15) (内線)3300
それ以外 中央処置室 (内線)3210
※診察券をご用意いただき、電話ください。

